



だめか報

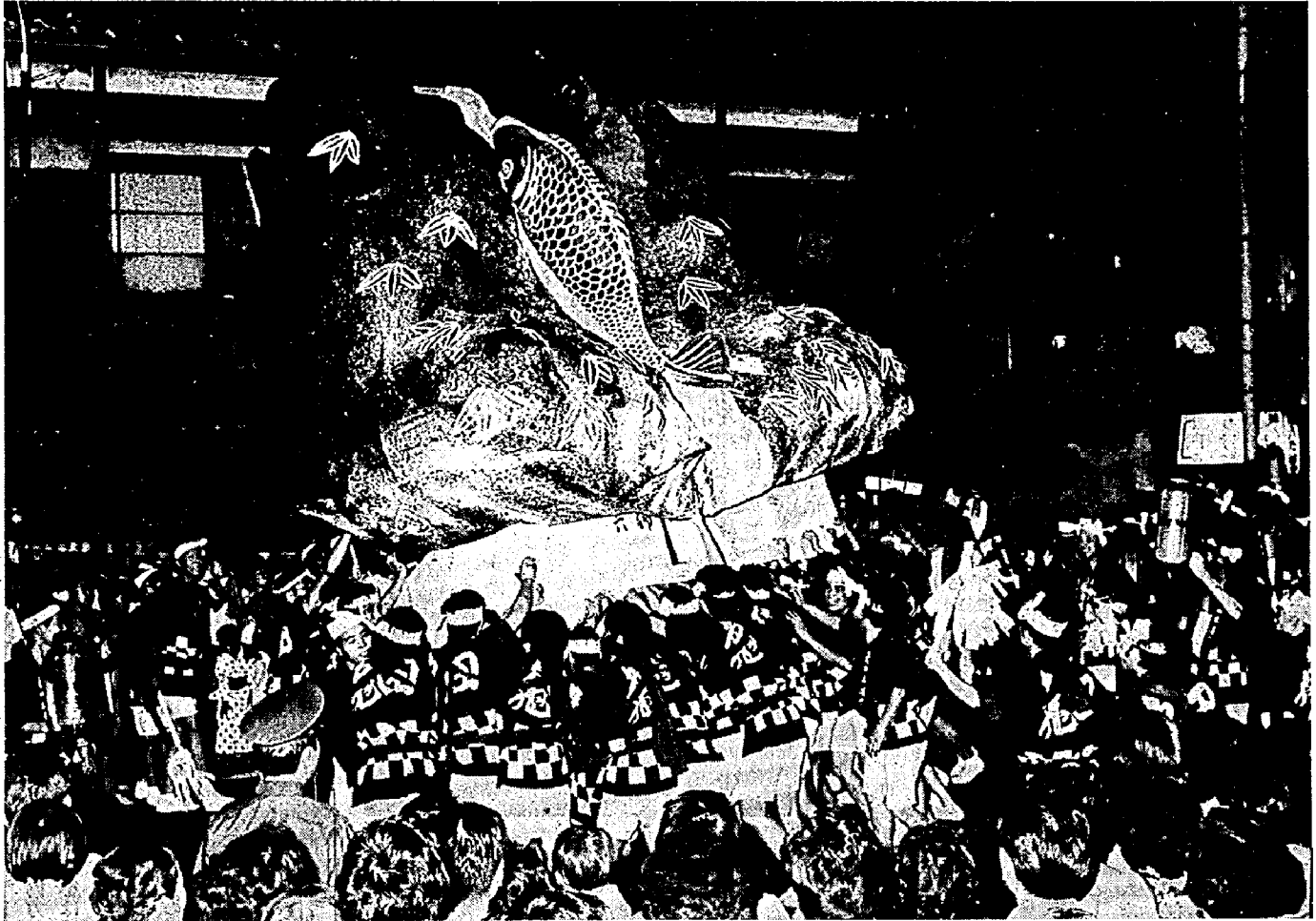
9/15

No. 99

毎月1日・15日発行

□発行 亀田町役場

□編集 企画課



— として保存しましょう —

木遣り音頭も力強く

「岩万燈」43年ぶりに登場

ヤーランヤヤーと木遣り音頭も力強く43年ぶりに「岩万燈」が、さる8月26日の亀田祭りに登場。

同夜8時。鯉の滝のぼりをあしらった巨岩の万燈は、なす紺の地に「亀田木遣り」と白抜きされたハッピー姿、ねじりはち巻きの商工会議所青年部など100人にかつがれた。万燈は、ヤーランヤヤーの音頭が始まると前後にゆれ動き、さらにぐるぐると回り出しその迫力は、「ガン木」いっばいの観衆を魅了しました。

岩万燈は、かつて船着き場として栄えた本町の伝統的な祭り行事。最盛期には町内から5、6個の万燈が出され、100人近くの若者によってかつがれ、相手の万燈を倒すまで、ぶっつけ合って力を競った祭でした。

昭和7年を最後に中断されましたが、この夏商工会議所青年部が中心となって、貴重な文化遺産を古老の話しを聞いたり、資料を集め1年がかりで復活させました。

- 2、3頁・座談会、亀田町から交通事故を追いつ出すには
- 4頁・国勢調査記入は必ず黒鉛筆で
- 5頁・ごみ収集で感じたこと
- 6頁・炎天下の熱戦、少年少女球技大会開かる
- 7頁・福寿大学二学期始まる
- 8頁・在宅重度障害者に福祉手当が出ます
- 9頁・おはよう野球スキークラブ優勝
- 10頁・文化財調査委員会メモ
- 11頁・九月二十四日から核予防週間
- 12頁・町からお知らせ



人口のうごき

世帯数5,770(+14) (50.8.1・現在)

区分	人口	出生	死亡	転入	転出
総数	23,924 (+55)	25	17	103	56
男	11,639 (+23)	15	6	49	35
女	12,285 (+32)	10	11	54	21

()は前月比

「広報かめだ」編集委員会では、亀田町から、私たちの回りから交通事故を追放するため、さる九月三日午後二時から町民会館において「住民の皆さんと座談会」を開きました。

テーマは、亀田町から交通事故の追放について福寿大学をはじめ婦人大学、運輸者、学校、保育園の先生、中学生の皆さん十六人の方から熱心に話し合っていました。

この座談会のように紙上を通して紹介します。



池田助俊あいきつ
本日ご案内いたしました

最大の課題

老人・子どもを守ることに

司会：今回、第二回目の座談会として、亀田町から交通事故を追放するには、何をテーマに、皆さんにご案内いたしましたよろしくお願ひします。助言者として出席いただいた交通課長さんからあいきつ願ひします。

交通課長：この三月亀田にきました。亀田警察管内の交通事故発生状況は、昨年より減少しています。昨年は八月末現在で発生件数一三一件、死者三名、傷者一七五名でしたが、今年発生件数一〇五件、死者三名、傷者一四一名です。

発生件数と傷者は、いずれも減少していますが、死者は残念ながら同じです。幸い亀田町における死者はありますが、それに近い事故は多く発生しています。私も、歩行者、子ども、老人のかた、いわゆる交通弱者をいかにして守るかこれが最大の課題です。その方法として人間尊重、安全対策を主体に作業を進めています。狭い道路での交通規制、特に保育園・小・中学校のみならずが通学路については、時間帯を定め車を止め出すことや一方通行、速度制限など思い切った対策を考えております。そのためには皆さんの協力が不可欠です。

きょうの座談会も参考にいたしますので、どしどしご意見をお聞かせ願ひします

司会：町の交通指導隊の土田隊長からお願ひします

土田：私たち十四名は町長さんの委嘱をうけて、亀田町の交通安全の目標を決め町民の交通安全、特に老人、子ども、小・中学生の

亀田町から交通事故を追い出すには

自分の命は自分で！ 重点は自転車の指導



司会：学校の先生方からお願ひします。

高橋：東小で、子どもたちに強く言っていることは、今の交通戦争の中で人が交通ルールを守らないでケガをしたことはあてはまらないので、自分の命は自分で守らないといっています。交通指導の重点は、自転車乗りの指導です。一、二年生は車の通らない広場や空地、三、四年生は園、県道にでない。大きな車（トラックなど）のこないところを規則を守って乗るように。五、六年生も大体同じです。子どもたちは聞いてくれるのですが父兄の方のタバコなどのお使いで、家庭の協力が得られない場合があります。

第二に注意していることは、校内の廊下を走らないで右側を歩く。他の学校の研究報告では、校内の交通安全教育が徹底しますと、道路の交通マナーも良く、交通事故がなくなると聞いております。

土、日曜日は、生活指導の中に飛び出しはしない。横断歩道は右、左、右を見て手を上げて渡ろうと、指

断然多い子どもの飛び出し

司会：これから自由討議に入ってください。交通安全課長さんからお願ひします。

交通課長：福寿大学の方からお話ですが、安全教育の機会をせひつづけていただきたいと思ひます。

○婦人大学さん：意見ありませんでしたが、夏の交通安全運動中に、子どもの飛び出しが、事故の半分しめています。しかもお母さんが脇にい



力してもらいたいと思ひます。

土田：その言ひ解釈されるところと困ります。県条例では違反です。

警察交通課：後に乗せますと足がひっかかりたり、

ところ、多数ご出席いただき誠にありがとうございます。交通安全問題はわれわれ自身の問題であり、同時に町全体として大きな問題であります。

この二十二日から十日間秋の交通安全運動が行われますが、交通マナーの認識をもとに身体、財産を守る



いずれにしても交通法規を守る事が一ばん大事なことです。まず、福寿大学の皆さんからどうぞ。

神崎：私たち学生は、老人クラブの会員で六十才以上となつています。老人や子どもが一ばん交通事故をうけやすいと思ひます。交通事故を追放するには三つの問題があげられると思ひます。

親子ぐるみの指導が大事

司会：学校・保育園の立場からお願ひします。自転車後部二人乗りの実態について。

芳賀：毎月十日を交通安全日としています。自転車の二人乗りですが、朝お母さんが気がもめるため、つい後に乗せてくるのが実態です。子どもたちは、朝と帰りに指導しています。交通安全母の会に入っているお母さんは知っています。

交通安全専門委員会を設けたい

司会：生徒さんからお願ひします。

岡崎：亀中の交通安全の時間は、年間八時間です。生徒はみんな交通安全の教科書を持って自習しています。それから、安全な登下校の道路を記入した通学路の表をもっています。

○学校から遠い生徒は自転車通学していただきますので、自転車通学の決まりがありま

安定性にか、いねむりの原因にもなり大変危険です。六月に自転車店へ申し入れましたが、再度申し入れさせていただきます。

司会：指導隊の皆さんからお願ひします。

渡辺：生徒さんにお願ひします。自転車ですが二列に並んだり、しゃべりながら乗っている人が相当多いので徹底してもらいたい。

通学するとき三、四列に並んでいますが、これも注意してもらいたい。

西村：学校では、自転車通学している生徒を重点的に指導しています。かささしや、しゃべりながら乗るな。自転車の間隔をつめて乗るように言っています。違反しているのを見た

出席者	
福寿大学	神崎 政之さん
	枝並 鈴江さん
	阿部 由三さん
	吉田 ヨネさん
婦人大学	織田島ナツイさん
	吉田 修子さん
	斎藤 文子さん
	若月美智子さん
運輸者	石井 昇三さん
	細野 政治さん
学校・保育園	
	亀小・伊藤先生
	亀中・西村先生
	東小・高橋先生
	豊保・芳賀先生
生徒	亀田中学校
	岡崎 浩和君
	大門 裕子さん
助言者	亀田警察署交通課
	亀田町交通指導隊
司会	広報編集責任者
	本田 俊夫



交通安全関係がありませんので、生徒会の中に交通安全専門委員会というのを設けたいと思ひます。要望として、テニスコート脇の木が大きくなり、見通しが悪いため、鉄道の道路にスピード制限の標識をつけ

期検査をお願いいたします。

岡崎：私はゆきよし橋を渡ってきませんが、信号を小生もちゃんと守っています。大人の人達たちは赤なのを走って渡っているのを何回も見えています。もっと自覚してもらいたい。

芳賀：指導隊の人達や、交通安全母の会の人達が立っていますが、注意するのですが、その他はおかまひなしですね。

小高：組織をもっている団体（福寿、婦人大学、保育園や小・中学校）は指導できると思ひます。個人はできないため自覚に待つわけですが、警察の方から個人に対するPR、交通安全母の会の活用と指導、交通安全協会へ加入していない人たちに加入をすすめていただきたいと思ひます。

芳賀：広報かめだに安全教育のこと、交通マナーなどを掲載してもらいたい。

交通課長：各団体には機会を設けてもらえれば出て行きます。安全協会の未加入の方に対して一生懸命やっています。

司会：長時間にわたりありがとうございました。お互いの命を守るため、交通安全の追放、自転車の正しい乗り方、歩行者の交通マナーをしつかり身につけ、町から交通事故を追放して行きたいと思ひます。

大人はもっと自覚を！

司会：企画課は交通安全も担当していますのでご意見をどうぞ。

阿部：暴走族は昨年にくらべて少なくなったと思ひます。事故をなくすには、自動車がスピードを出さないことが一ばんです。

大門：私が家を出るとき親は、車に十分気を付けてなさいと言いますが、自分のため、より安全な町づくりにご協力をお願いします。

私をはじめ老人、子どもを重点に取りあげていますが、自転車の普及もめざましいものがあります。これ等の点にも関心を持っていただき、町ぐるみの問題としてご指導ご意見を聞かせ願ひします。

いずれにしても交通法規を守る事が一ばん大事なことです。まず、福寿大学の皆さんからどうぞ。

神崎：私たち学生は、老人クラブの会員で六十才以上となつています。老人や子どもが一ばん交通事故をうけやすいと思ひます。交通事故を追放するには三つの問題があげられると思ひます。

司会：学校・保育園の立場からお願ひします。自転車後部二人乗りの実態について。

芳賀：毎月十日を交通安全日としています。自転車の二人乗りですが、朝お母さんが気がもめるため、つい後に乗せてくるのが実態です。子どもたちは、朝と帰りに指導しています。交通安全母の会に入っているお母さんは知っています。

交通安全関係がありませんので、生徒会の中に交通安全専門委員会というのを設けたいと思ひます。要望として、テニスコート脇の木が大きくなり、見通しが悪いため、鉄道の道路にスピード制限の標識をつけ

期検査をお願いいたします。

岡崎：私はゆきよし橋を渡ってきませんが、信号を小生もちゃんと守っています。大人の人達たちは赤なのを走って渡っているのを何回も見えています。もっと自覚してもらいたい。

芳賀：指導隊の人達や、交通安全母の会の人達が立っていますが、注意するのですが、その他はおかまひなしですね。

小高：組織をもっている団体（福寿、婦人大学、保育園や小・中学校）は指導できると思ひます。個人はできないため自覚に待つわけですが、警察の方から個人に対するPR、交通安全母の会の活用と指導、交通安全協会へ加入していない人たちに加入をすすめていただきたいと思ひます。

芳賀：広報かめだに安全教育のこと、交通マナーなどを掲載してもらいたい。

交通課長：各団体には機会を設けてもらえれば出て行きます。安全協会の未加入の方に対して一生懸命やっています。

司会：長時間にわたりありがとうございました。お互いの命を守るため、交通安全の追放、自転車の正しい乗り方、歩行者の交通マナーをしつかり身につけ、町から交通事故を追放して行きたいと思ひます。

炎天下の熱戦

第13回 少年・少女球技大会開かる

まっくろな顔々……たくましい子どもたち、毎夏休みになると、子どもたちが学校のグラウンドや、部落の空地へ、早朝五時から集り野球やドッチボールの練習を行なう。少年少女球技大会が、八月二十四日、二十五日の両日行われ、二十三日の大会も既に十三回目、この大会は、夏休み期間中の子どもたちの目標となっており、感が失われがちな今日、子どもたちが自主的に練習し、チームをつくり大会に備えてきたものである。

台風一過の二十四日、約七〇名の児童が堂々と入場行進です。わが子のユニホーム姿に目を細めて応援しているお父さん、お母さん方も試合が進むにつれて一喜一憂です。子どもたちの真摯なプレーに道路沿い

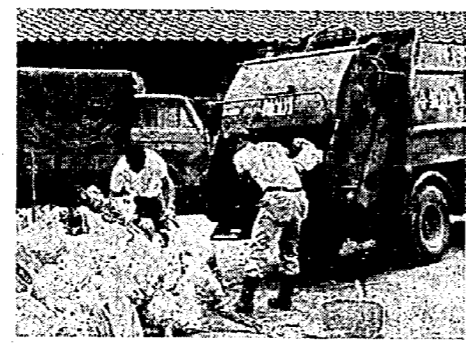
- 高校二年 A 君
- 僕はゴミの実態をはじめと知った。ゴミがこれほど臭く、沢山出るというのを、だいたいトラックで延べ数十台も出るゴミが出る。行く所へ、ゴミばかりで、いい加減うんざりする。よくまあこれだけの量が出るものだと、逆に感動に胸をうち震わせてしまう。
- このゴミは注意を要する。歩みながら、汗の雨が降り注ぐ。もう少し包装をしっかりとすれば、ゴミを減らせばいい。ゴミを減らせばいい。ゴミを減らせばいい。
- 高校二年 B 君
- 私は、亀田町公衆衛生のゴミ収集を行って一アルバイトだが、実際の職員の人手と違って、期間も短かく働きも少ない。しかし、この仕事を体験して、今まで気がつかなかったことが、はつきりと認識するようになった。私は、私達町民に、清潔な環境を維持して欲しい。
- 高校三年 C 君
- 日常あまり緑のない護国、収集の仕事に接して、大変気にかかるところがあり、それは、皆さんの護国を、出す時のマナーの悪さ、あまりにも目立ったから。まず、不燃物と燃焼物を区別せず、なんでもかんでも一緒に出して、いたり、収集日以前に出して、おいて中味が散らかって、大変取集するの不便だということ。それに、夏場は水分の多い護国もたくさんで、水気が
- 大学生 D 君
- 今年で、二度目のアルバイトである。この仕事は、最後の学生生活の中で、これからの社会生活に進む、前奏曲の役割を果たして、終わろうとしている。
- 昨年ともうであったが、「なににもみアルバイトなんて」と、言う人もいたが、現在、東京で生活している私にとって、帰省してないのがアルバイト、そこで在ったのが、このアルバイトである。
- 仕事をしながら、多くの人が、「汚いから、大変だろう」と言う、いやそうではなく、私たちが、出た方が悪いから大変なのである。人間が生活する中で、当然廃棄すべき物がある以上、行政当局もして、一人一人が、多くの場合、そうであるが、当事者の側に立った場合の考え方が、甘いのではないかと、いうことを、痛切に感じた。



野球の部優勝 1区、13区チームのサイン



ドッチボールの部優勝 7区、13区、21区、24区チーム



一ばんゴミの多く出る季節が8月です。町では、多量に出るゴミを収集し衛生な町にするため、休職中の高校生・学生のみならず、アルバイトに当たっていただきました。約1カ月間でしたが、みなさんが体験したことを紹介いたします。

ゴミ収集で感じたこと

高校二年 A 君

高校二年 B 君

高校三年 C 君

大学生 D 君

東京江東区東川小学校 疎開地訪問団来町

昭和十九年七月、太平洋戦争のさなかに、集団疎開児童として、当時三年生から六年生までの約二〇〇名の児童が亀田町にきました。東京都江東区東川小学校の児童たちです。

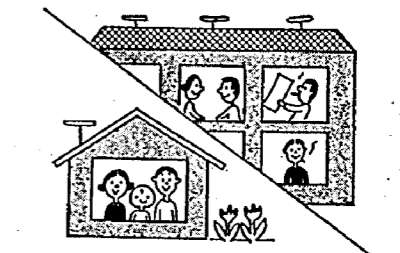
昭和二十年三月九日の東京大空襲の際、一足先に東京から疎開した子どもたちが多数亡くなられた、亡き友の冥福を祈り黙とうを捧げました。

また江東区長、江東区議長からメッセージを訪問団が代読し、記念品が贈られました。これに対して町助役からお礼の挨拶があり、同級生を代表して、立川重商工会議所副会頭が歓迎のことばを述べ、歓迎会は終了しました。

一行は思い出の亀田小学校を訪問し、校長から当時の学歴簿や記憶簿によって追憶をたどっており、友の霊を慰め供養をいたし夜の同級会に出席し、三十年ぶりの対面に花をさかせ



訪問団一行と町の関係者



ありのまま今日を伝える 国勢調査、十月一日 記入は必ず「黒鉛筆」で

十月一日には、全国いっせいに国勢調査が行われます。このため、九月二十四日から三十日まで、みなさんのご家庭へ調査員が調査票の記入をお願いいたします。記入は必ず「黒鉛筆」で、よく読んで記入してください。記入していただいたことを他にもう一度確認することはありません。

昭和十九年七月、太平洋戦争のさなかに、集団疎開児童として、当時三年生から六年生までの約二〇〇名の児童が亀田町にきました。東京都江東区東川小学校の児童たちです。

昭和二十年三月九日の東京大空襲の際、一足先に東京から疎開した子どもたちが多数亡くなられた、亡き友の冥福を祈り黙とうを捧げました。

また江東区長、江東区議長からメッセージを訪問団が代読し、記念品が贈られました。これに対して町助役からお礼の挨拶があり、同級生を代表して、立川重商工会議所副会頭が歓迎のことばを述べ、歓迎会は終了しました。

一行は思い出の亀田小学校を訪問し、校長から当時の学歴簿や記憶簿によって追憶をたどっており、友の霊を慰め供養をいたし夜の同級会に出席し、三十年ぶりの対面に花をさかせ

の点にご注意くださるようお願いいたします。

1. 調査票の取扱いは、お願ひ

2. 調査票に記入する際は、お願ひ

3. 答えを文字または数字で記入するときは、点線のわくから、はみ出さないように記入してください。

4. 誤って記入したときは、消ゴムでよく消してください。

(記入例)

氏名	1 統計太郎	2 統計花子
及び別	男	女
男女	男	女

(横一本のマーク)

秋の交通安全運動

九月二十二日～十月一日

交通安全運動は、運動期間だけのものではなく、お一人一人が交通規則を守って事故を起さないこと、事故にあわない注意が必要です。

青空車庫を 一掃しましょう

自動車の保管場所の確保等に関する法律(いわゆる車庫規制法)が、適用されてから二年になります。

亀田町は、幅員の狭い道路が多く、道路環境が悪い上に、道路を車庫がわりとして駐車している人が多くあります。火災などや交通事故の事を考えると、背筋の寒くなる思いです。

登録してある車は、すべて車庫があるはずですが、大多数の方は法律を守っていません。一部不心得な人のために、大勢の人が迷惑をこうむっています。

九月二十二日からは、秋の交通安全運動が始まりますので、警察では、これを機会に青空車庫の一斉取締りを実施することになりました。

亀田町から道路の不法占拠している車を一掃しましょう。

交通ルールを守る 習慣づけを

ことしも九月二十二日から十月一日までの十日間、「秋の全国交通安全運動」が行われます。

この運動の統一スローガンは「手をかそう、ちっちゃな子どもと、お年寄り」で、子どもと老人および、自転車利用者を交通事故から守ることを重点としています。

これは、いわゆるすべての人たちから……

▽交通規制をよく守って

子どもたちの登、下校ときの事故防止に協力してください。

▽正しい歩行、正しい自転車の利用などについて、家族ぐるみで話し合い、交通ルールを守ってください。

▽とくに、子どもと老人に対する保護意識をもってください。

▽運転者は、経済速度四十キロを励行してください。

……など、正しい交通ルールの実践を習慣づけてもらうということです。

このため、町では運動期間中、交通指導員や交通安全委員の会、それに警察署の協力を得て街頭での指導、交通安全施設の点検などを

福寿大学 2学期始まる 9月21日—吉田教授を招く



長かった夏休みも終り、九月一日から元気な陽に輝いた子どもたちの登校姿がみられ、早くも二週間が過ぎました。福寿大学もいよいよ二学期がスタートします。年間四十時間以上の授業が指定され、国から認定されている福寿大学は、一学期において、既に五回の授業(十五時間)がすすめられてきています。

午後一時三十分から
会場：公民館大ホール
テーマ：老人の健康管理
講師：県立女子短大教授
吉田 達先生

九月二十二日、県民憩の森
公民館では、社会教育事業の一つとして四十七年度授業を計画し、九月から二学期が始まります。

に親しみ共同で炊事をし、レクリエーションを兼ねて日帰りの修学旅行を予定しています。

秋の狂犬病
予防注射を受けましょう
犬を飼うときは、必ず登録と春・秋二回狂犬病予防注射を受けなければなりません。

「簿記」と聞いただけで難しいもの、頭の痛くなるものと決めこんでしまう人がたくさんいます。

だれでもできる 青色申告

昭和五十年分からすべての青色申告者が、簡易な帳簿の記帳だけでよいことになりました。

事業を一緒にやっている人が給与を支払っている場合は、その給与が働いた報酬としてふさわしい金額であれば必要経費になります。

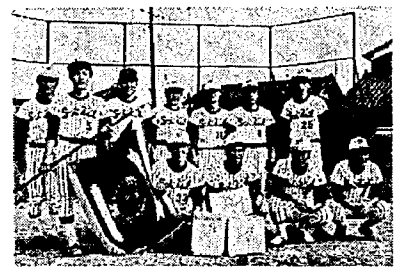
在宅重度障害者に
福祉手当が出ます
昭和五十年十月から在宅の重度障害者のかたがたに福祉手当が支給されることになりました。

福祉手当は併給できる
一、支給要件
(1)精神および身体に重度の障害を有し、日常生活に常時介護を要すること。

十月二十四日(金)
城山クラブ：午前九時三十分～十時三十分
東区民会館：午前十一時～十二時三十分

第八回おはよう野球

朝五時三十分、プレールです。ことしもおはよう野球が、さる八月三日から開始されました。



みんなで出よう
郡老人スポーツ大会
10月7日 町民会館
老人の健康保持と、生きがいを高め、もって老人福祉の増進を目的とした、中瀬原郡老人クラブ連合会主催による、郡老人スポーツ大会が亀田町町民会館に四町村の参加のもとで開催されます。

さて、以上のように亀田町の建設運動は、住民及び町民が一体となって数度にわたり、上役人へ請願書を提出したので、この運動が効を奏して、宿場町への夢は着々と進行していきま

地震・風水害に
備えよう
わが国は地理的にも、気象的にも災害の多い国です。家庭や職場で、常日頃から地震や、風水害に対する備えを考へておくことが必要です。

亀田町の地名について

名主善右エ門はこの住民の諸願書に添えて町場開設願を横越組目付役人高山八右エ門、及び手代小沢源助へ出されました。

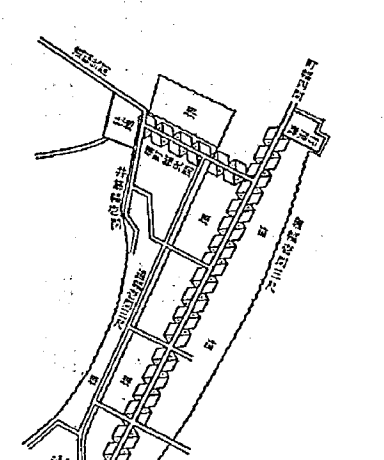
道具に遺申度奉存候只今伏り候而水に浸置申度由奉願候仰付下候へ、難有可奉存候則木敷面付帳指上申候御事

右之通被仰付被為下候者難有可奉存候以上
元禄六年酉四月
名主 善右衛門
組頭 加之助
同 長右エ門
小沢源助殿 (村木家文書)

北に栗の木川に通ずる新堀をつくり、これを往来する舟をつないでおく船溜り(乗落)の築造も重要な仕事で、とにかく史料によると、元禄六年末には埋立工事もかなりの所まで進み表通りの道路や横町の道路等の主要幹線も完成しました。

△風水害の心得
①台風、大雨情報は続けられて聞こう。
②予報、注意報、警報を注意して聞こう。
③避難の指示は絶対守ろう。
④窓や戸はとばされないうように。
⑤停電に備え、懐中電燈トランジスタラジオを用意しておこう。
⑥下水などの水はけをよくしておこう。
⑦水防活動、救助活動には協力しよう。

文化財調査委員会メモ No.32



町場建築の頃の旧絵図 (村木家蔵)

町場建築の頃の旧絵図 (村木家蔵)

町場建築の頃の旧絵図 (村木家蔵)

町場建築の頃の旧絵図 (村木家蔵)

九月二十四日から

結核予防週間

九月二十四日から三十日まで全国いっせいに結核予防週間が実施されます。

結核の発病者は年々減ってきていますが、いざ発病すると大変治りにくい病気です。

結核に対する認識を新にして、レントゲン検査は必ず受けましょう。

昭和四十九年度、五十年年度のレントゲン受診状況は表のとおりです。

◇場所：亀田町公民館

- ◇六月のレントゲン検査を受けなかった方は、次の日程で再度実施いたしますのでぜひ受診してください。
- レントゲン検査日程
- ◇十月八日(水)
- (昼間)午前九時三十分～午後三時
- (夜間)午後五時～八時
- ◇十月九日(木)
- (昼間)午前九時三十分～午後三時

亀田町間接レントゲン受診状況 (50.7.末現在)

区分	健康診断			要 精 検			
	対象員 人	受診員 人	受診率 %	対象員 人	受診員 人	受診率 %	精検率 %
50年度	7,933	5,930	74.75	252	220	87.3	
49年度	7,322	5,898	80.6	114	94	82.5	1.9

——なくそう結核、うけよう検診——

第十三回 亀田町民登山大会

「民宿と巻機山」標高一九七〇米



おもしろい起伏に富んだ緑の山腹に、オオシラビソの樹林帯が色濃く、一八〇〇の湿地にある白妙の池

の水面が、牧歌的なムードで巻機山主嶺を写し、奥利根川と魚野川の分水嶺となる山頂の眺望は、上越県境の谷川岳、苗場山、奥只見の平岳や尾瀬の燦々岳、そして魚沼三山も指呼の間、思わず歓声があがる。

「北越雪譜」に魚沼郡清水村とある最奥の山里に、素朴な民宿を求めて、はじめて一泊の町民登山、健康な体力の人なら初心者でも登れる山です。この大会を主催する亀田山岳会は、若い会員中心に安全登山を奨励し、楽しい集いの中で、

費用 交通費、民泊(二食付)費とも 一人¥三、九〇〇円
定員 四〇名(定員になりましたら締切)
申込 公民館または亀田山岳会々員



昭和五十一年度 農業者大学校 学生募集
優れた農業経営者となるとともに、地域農業振興の中核となるべき人材の育成を目的として農林省が設立し、募集いたします。

◇教育年限 三カ年
◇募集人員 五十名
◇応募資格 高校卒業程度の学力と農業経営の実務経験を有する二十五才未満の男子

◇応募手続 入学願書は、新潟農業改良普及所又は役場産業課に申込むこと
◇応募期間 昭和五十年九月一日～十月末日
◇試験 昭和五十年十一月二十六～二十七日

町民ソフトボール 大会二案内
とき 九月二十八日 午前九時より
ところ 亀中グラウンド
チーム編成 各町内、団体、職場等
年令制限 四〇才以上二名、三〇才以上二名、但し該当事者がいない場合は女性でもよい。

申し込み 九月二十三日までに役場教育委員会、公民館へ申しこんでください。

梨の発送 電話番号の記入も忘れずに
秋の味覚、亀田梨の発送の季節になりました。例年この時期には、駅の窓口が大変混雑します。特に、荷札の不備などから百個に一個の割に、迷子荷物がでております。折角お送りになる梨が無事相手に届くよう次の点にご注意ください。

一、駅窓口の受付、締切時間の変更になりました。
〇受付：午前八時三十分か

休日当番医院 (診療時間：午前9時～午後5時まで)

9月15日	横田医院 (袋津3)	81-2729番
21日	松原医院 (本町2)	81-2243番
24日	宮腰医院 (本町2)	81-2253番
28日	高橋医院 (東本町4)	81-2062番
10月5日	片桐医院 (稲葉3)	81-3320番

渡辺病院(西町2) 82-3111番
当直医師在院緊急を要する場合診療に応じます。